



## 2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月4日

上場会社名 日本ケミコン株式会社  
 コード番号 6997 URL <https://www.chemi-con.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上山 典男  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 石井 治  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月5日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-5436-7711

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	38,439	15.1	2,447	35.1	2,555	40.5	2,281	
2022年3月期第1四半期	33,383	40.4	1,811		1,818		1,512	

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 1,523百万円 (42.9%) 2022年3月期第1四半期 2,667百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	112.52	
2022年3月期第1四半期	74.57	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	160,711	46,238	28.6
2022年3月期	156,140	44,715	28.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 45,902百万円 2022年3月期 44,418百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		0.00	0.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		0.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2023年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	76,000	14.3	4,200	20.3	4,200	26.3	1,000		49.31
通期	155,000	10.5	9,300	5.7	8,800	9.5	3,000		147.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	20,314,833 株	2022年3月期	20,314,833 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	35,892 株	2022年3月期	35,640 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	20,279,026 株	2022年3月期1Q	20,280,571 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想につきましては、本資料作成時点において入手可能な情報により当社が合理的に判断した予想であり、実際の業績は今後様々な要因により変動する場合があります。上記の業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、新型コロナウイルス感染症対策と経済活動の両立が世界各地で進んだものの、長期化するウクライナ情勢や中国における主要都市のロックダウンにより、引き続き物流は大きく混乱し、資源価格はさらに高騰いたしました。日本国内においては、感染症対策の緩和に伴う社会経済活動の正常化が進み、景気持ち直しが見られましたが、急速な円安による物価上昇圧力を受けて、先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと当社グループにおきましては、第9次中期経営計画の最終年度を迎え、経営目標の達成に向けて各種重点施策を実行してまいりました。構造改革では、スマートファクトリー化に向けて合理化・省人化などの生産性改善による固定費削減に努め、商品企画改革では、新規事業推進室を新たに設けるなど新たなシーズ創造のための体制の強化を進めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は384億39百万円（前年同期比15.1%増）となり、営業利益は24億47百万円（前年同期比35.1%増）、経常利益は25億55百万円（前年同期比40.5%増）となりました。また、独占禁止法関連損失の計上などにより、親会社株主に帰属する四半期純損失は22億81百万円（前年同期親会社株主に帰属する四半期純利益15億12百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、1,607億11百万円となり前連結会計年度末に比べて45億71百万円増加いたしました。

流動資産は、978億76百万円となり14億42百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金の増加28億36百万円などです。固定資産は、628億34百万円となり31億28百万円増加いたしました。

流動負債は、760億87百万円となり68億63百万円増加いたしました。固定負債は、383億86百万円となり38億15百万円減少いたしました。負債合計の増加の主な要因は、借入金の増加98億80百万円などです。

純資産は、462億38百万円となり前連結会計年度末に比べて15億22百万円増加いたしました。主な要因は、為替換算調整勘定の増加などです。なお、自己資本比率は前連結会計年度末の28.4%から28.6%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、2022年5月10日に公表いたしました2023年3月期（第2四半期連結累計期間及び通期）の連結業績予想を修正いたしました。なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日（2022年8月4日）公表の「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	24,760	27,596
受取手形及び売掛金	31,100	31,678
商品及び製品	14,344	15,279
仕掛品	10,929	11,069
原材料及び貯蔵品	6,329	7,022
その他	8,977	5,239
貸倒引当金	△8	△9
流動資産合計	96,434	97,876
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	42,036	42,966
減価償却累計額	△31,894	△32,625
建物及び構築物(純額)	10,142	10,340
機械装置及び運搬具	129,652	134,943
減価償却累計額	△115,269	△119,553
機械装置及び運搬具(純額)	14,382	15,389
工具、器具及び備品	15,727	16,258
減価償却累計額	△13,845	△14,277
工具、器具及び備品(純額)	1,881	1,981
土地	6,939	6,957
リース資産	1,566	1,565
減価償却累計額	△959	△1,006
リース資産(純額)	607	559
使用権資産	3,409	4,252
減価償却累計額	△1,078	△1,088
使用権資産(純額)	2,330	3,163
建設仮勘定	2,797	2,683
有形固定資産合計	39,081	41,074
無形固定資産	1,809	1,927
投資その他の資産		
投資有価証券	16,301	17,125
その他	2,531	2,724
貸倒引当金	△18	△17
投資その他の資産合計	18,815	19,832
固定資産合計	59,706	62,834
資産合計	156,140	160,711

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,495	8,844
短期借入金	19,901	34,457
未払金	24,099	12,032
未払法人税等	1,101	1,120
賞与引当金	1,912	1,065
その他	12,713	18,566
流動負債合計	69,223	76,087
固定負債		
長期借入金	34,339	29,663
退職給付に係る負債	4,050	4,232
その他	3,811	4,490
固定負債合計	42,201	38,386
負債合計	111,424	114,473
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,310	24,310
資本剰余金	21,224	21,224
利益剰余金	△7,684	△9,966
自己株式	△108	△108
株主資本合計	37,741	35,459
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	904	947
為替換算調整勘定	3,970	7,621
退職給付に係る調整累計額	1,800	1,874
その他の包括利益累計額合計	6,676	10,443
非支配株主持分	297	335
純資産合計	44,715	46,238
負債純資産合計	156,140	160,711

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	33,383	38,439
売上原価	26,232	30,023
売上総利益	7,150	8,415
販売費及び一般管理費	5,339	5,968
営業利益	1,811	2,447
営業外収益		
受取利息	6	8
受取配当金	58	68
為替差益	—	217
持分法による投資利益	156	186
その他	11	13
営業外収益合計	233	494
営業外費用		
支払利息	202	216
資金調達費用	3	157
その他	19	11
営業外費用合計	226	386
経常利益	1,818	2,555
特別利益		
固定資産売却益	1	—
特別利益合計	1	—
特別損失		
固定資産処分損	8	1
独占禁止法関連損失	—	4,305
特別損失合計	8	4,306
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,810	△1,751
法人税、住民税及び事業税	232	465
法人税等調整額	75	63
法人税等合計	308	528
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,502	△2,280
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△9	1
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,512	△2,281

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,502	△2,280
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	81	45
為替換算調整勘定	930	3,599
退職給付に係る調整額	60	74
持分法適用会社に対する持分相当額	92	84
その他の包括利益合計	1,164	3,803
四半期包括利益	2,667	1,523
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,677	1,484
非支配株主に係る四半期包括利益	△10	38



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

当社及び国内連結子会社は、当第1四半期連結会計期間から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。)に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンデンサ		
売上高			
日本	5,798	955	6,753
中国	10,432	39	10,471
米州	3,382	6	3,389
欧州	4,341	0	4,341
その他	8,244	182	8,427
顧客との契約から生じる収益	32,199	1,184	33,383
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	32,199	1,184	33,383
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	32,199	1,184	33,383
セグメント利益	1,712	98	1,811

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CMOSカメラモジュール、アモルファスチョークコイルなどを含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンデンサ		
売上高			
日本	6,464	1,448	7,912
中国	11,427	47	11,474
米州	4,794	7	4,802
欧州	5,295	0	5,296
その他	8,704	248	8,952
顧客との契約から生じる収益	36,685	1,753	38,439
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	36,685	1,753	38,439
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	36,685	1,753	38,439
セグメント利益	2,205	241	2,447

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CMOSカメラモジュール、アモルファスチョークコイルなどを含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。